

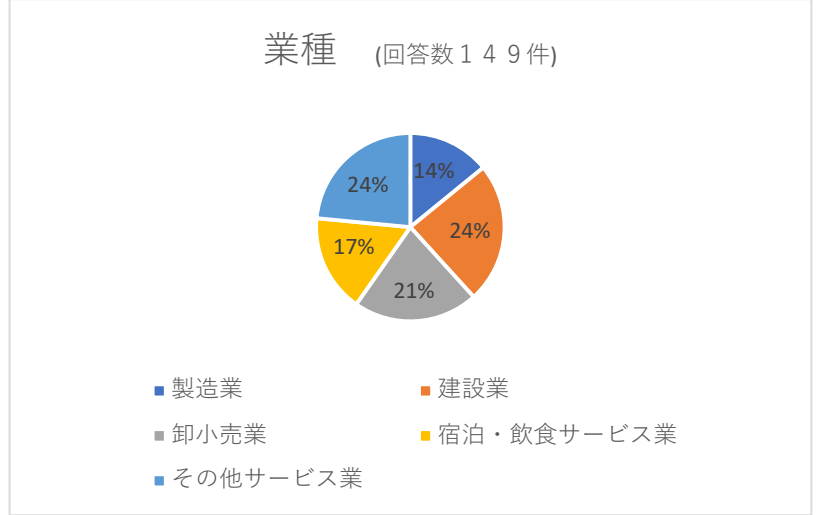
大牟田商工会議所 令和4年度下半期（令和4年7月～12月）景況・業況動向調査

【調査対象】市内会員事業所600社(無作為) 【回答数】149件（回答率：24.8%）

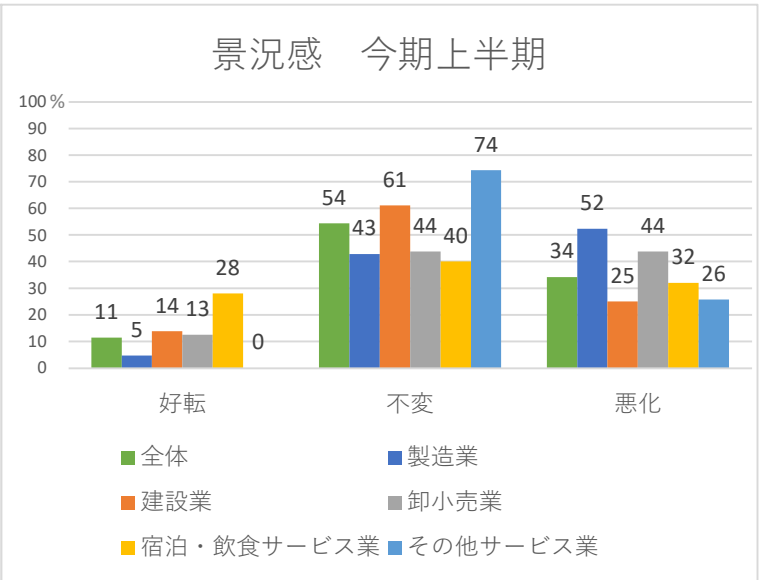
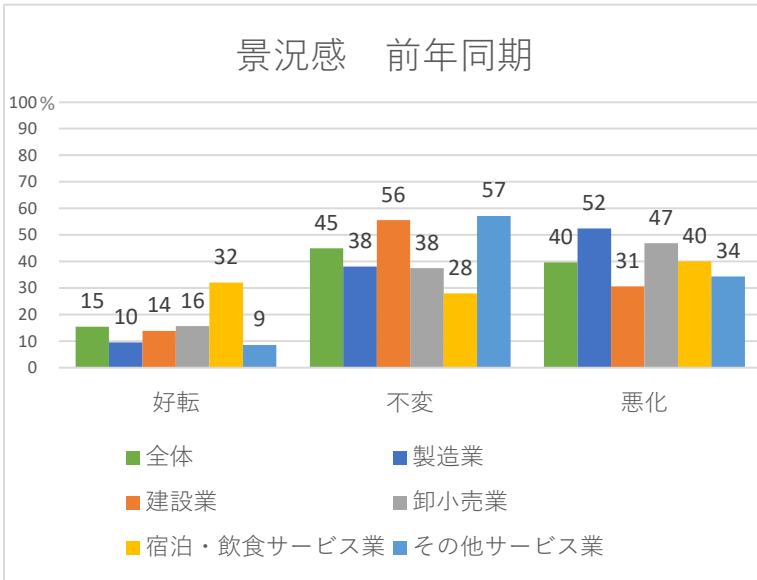
【調査方法】アンケートを郵送し、記入後返送

1. 貴社の業種に○印を付けてください。

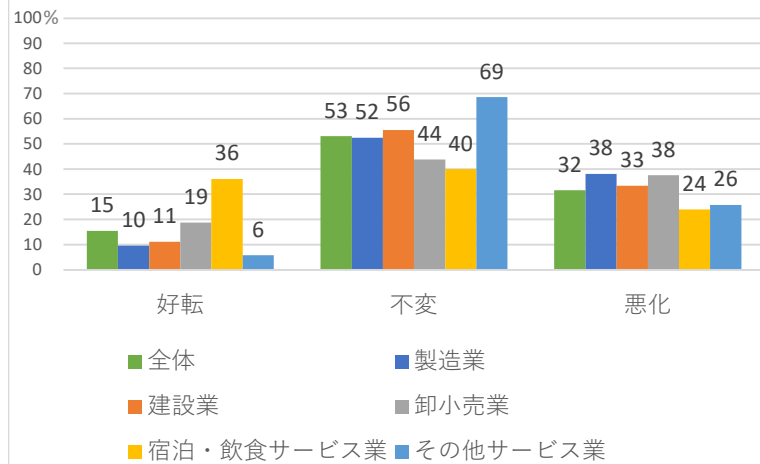
製造業	21 / 113社中
建設業	36 / 121
卸小売業	32 / 122
宿泊・飲食サービス業	25 / 122
その他サービス業	35 / 122
計	149 / 600社中



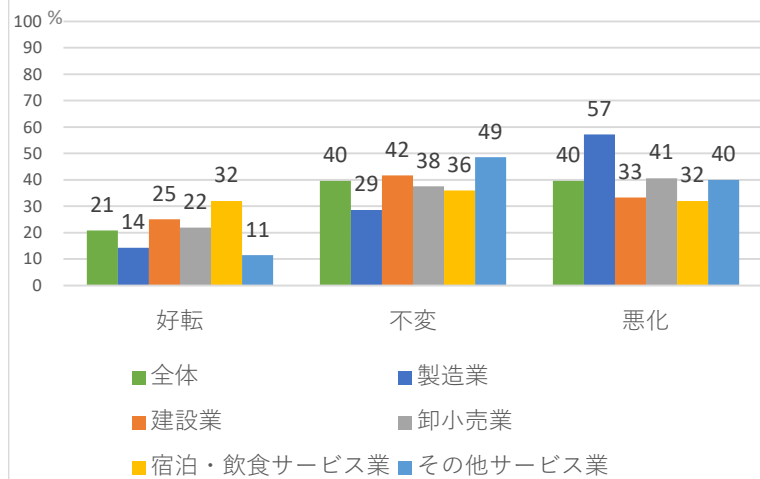
1. 貴社の景況・業況の動向についてお伺いします。今期下半期（令和4年7月～12月）の貴社の状況は、前年同期および上半期と比較してどうですか。また、来期上半期の見通しは今期下半期と比較してどうですか。



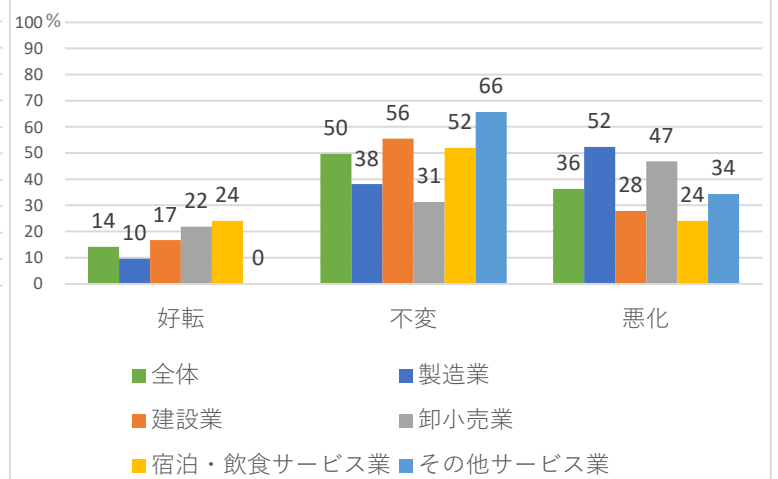
景況感 来期上半期の見通し



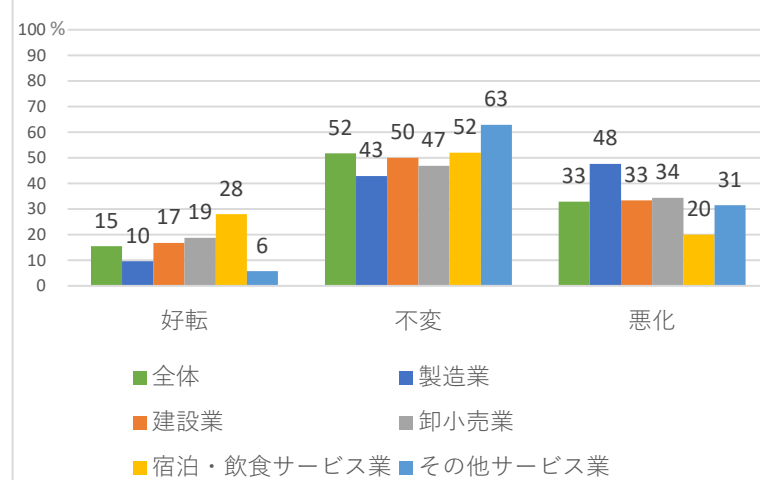
売上高 前年同期



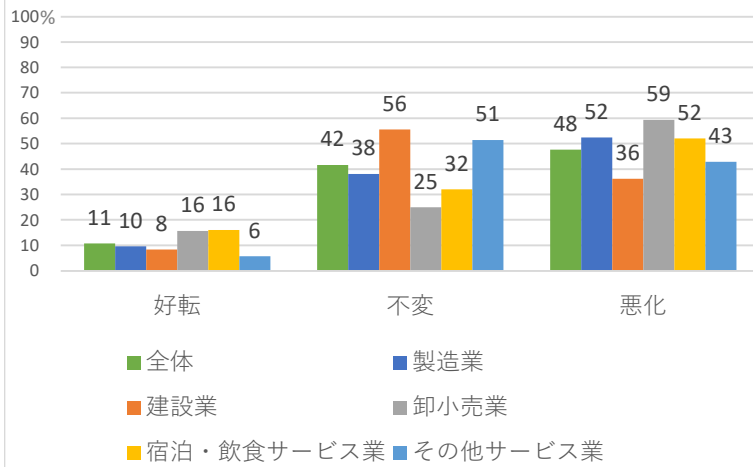
売上高 今期上半期



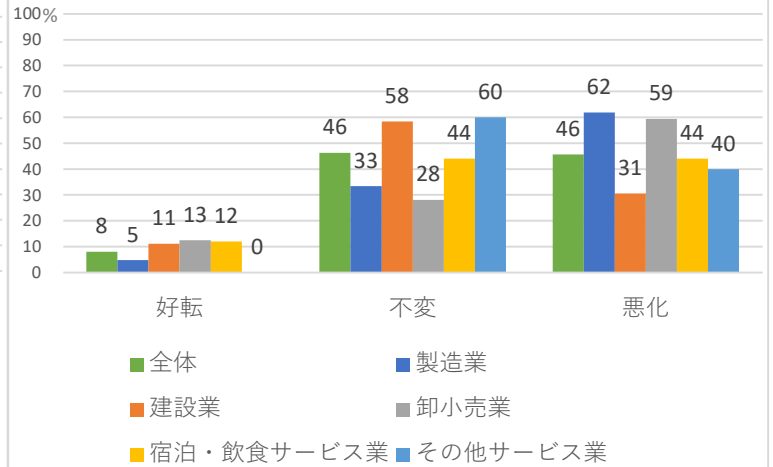
売上高 来期上半期の見通し



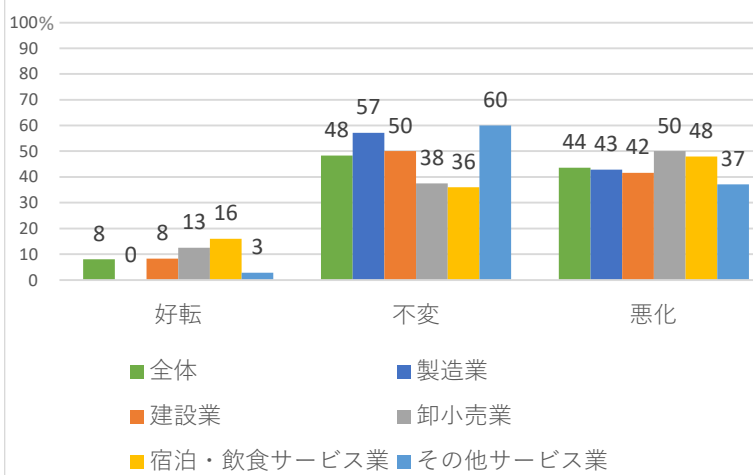
採算（経常利益） 前年同期



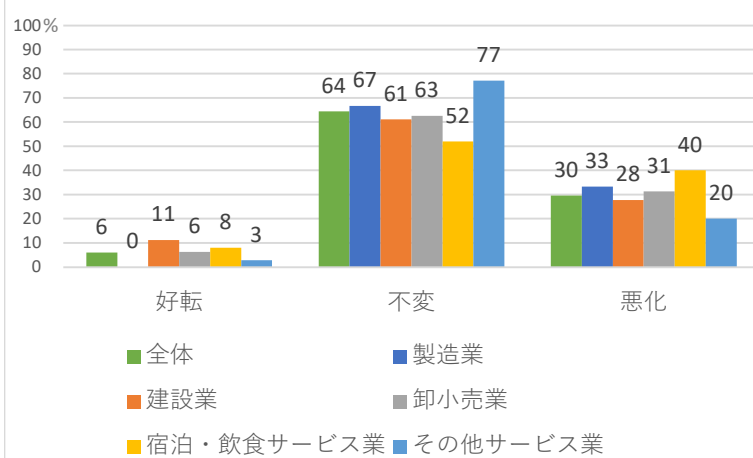
採算（経常利益） 今期上半期



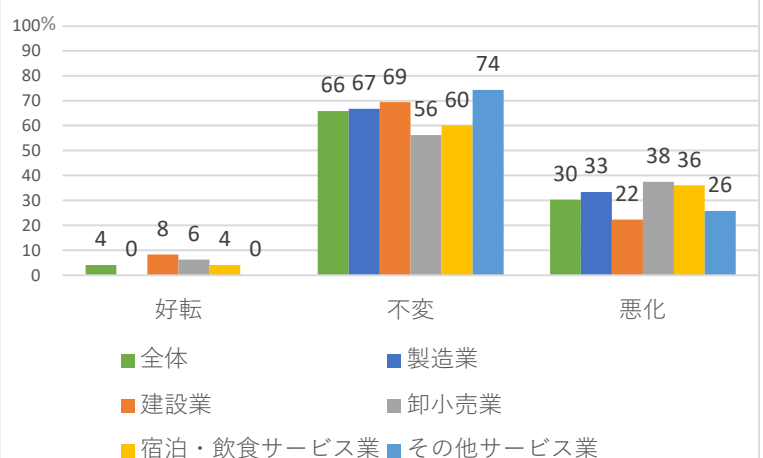
採算（経常利益） 来期上半期の見通し



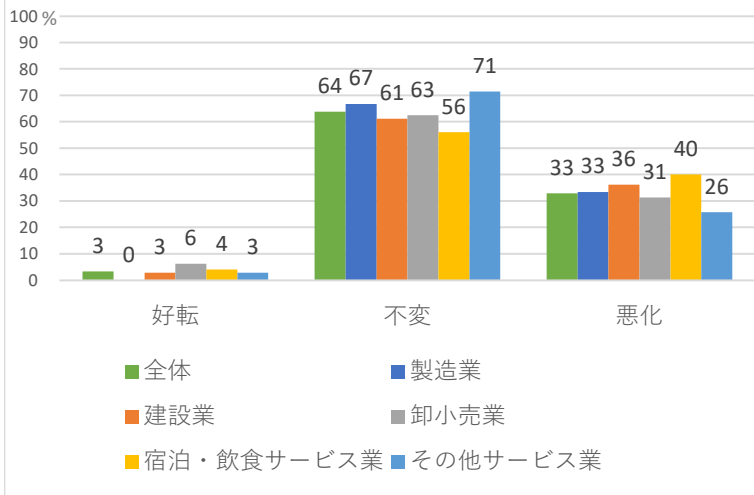
資金繰り 前年同期



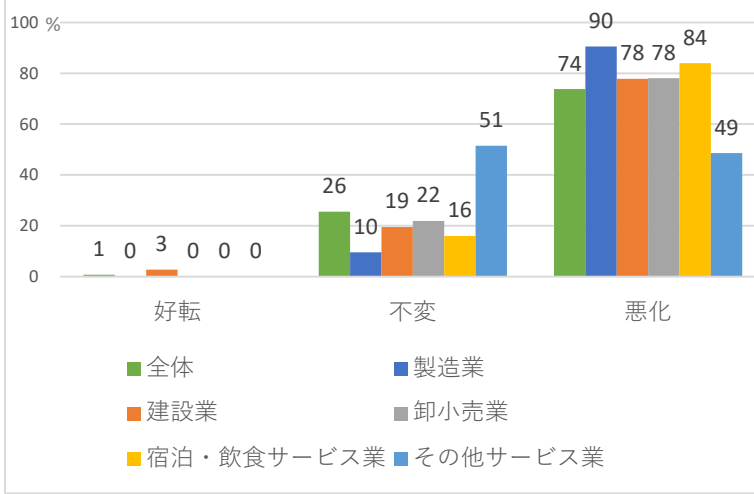
資金繰り 今期上半期



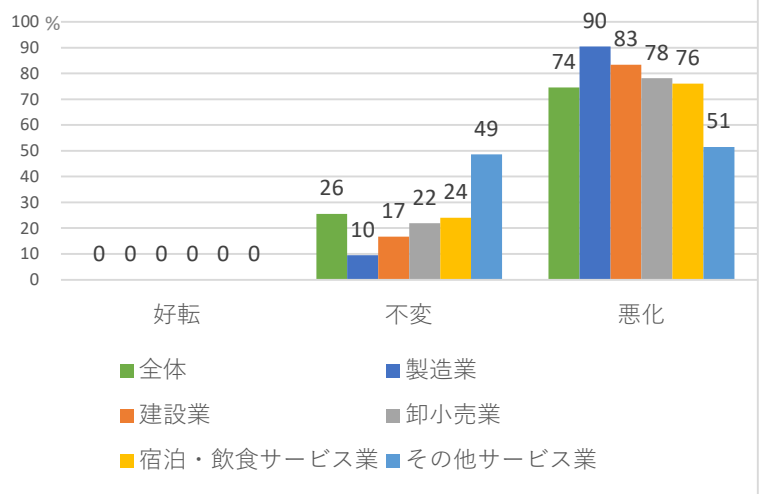
資金繰り 来期上半期の見通し



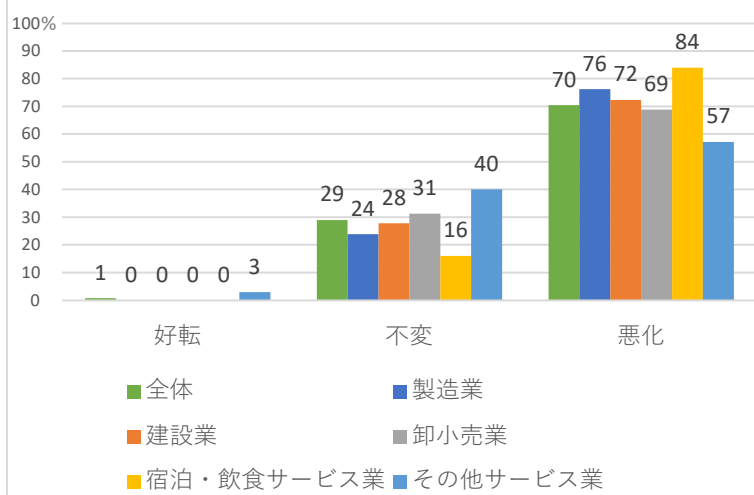
仕入（材料）単価 前年同期



仕入（材料）単価 今期上半期



仕入（材料）単価 来期上半期の見通し



DI値を集計 (DI=「良いとする回答割合」 - 「悪いとする回答割合」)

DI・・・Diffusion Index (景気動向指数) の略

単位 (%)

		前年比較								
		好転	不変	悪化	DI値	好転	不変	悪化	DI値	前期比
		令和4年上半期	令和4年上半期	令和4年上半期		令和4年下半期	令和4年下半期	令和4年下半期		DI値比較
景況感	製造業	0	89	11	▲ 11	10	38	52	▲ 43	-32
	建設業	18	46	32	▲ 14	14	56	31	▲ 17	-2
	卸小売業	3	23	70	▲ 67	16	38	47	▲ 31	35
	宿泊・飲食サービス業	3	27	68	▲ 65	32	28	40	▲ 8	57
	その他サービス業	22	34	44	▲ 22	9	57	34	▲ 26	-4
	全体	10	36	51	▲ 41	17	49	43	▲ 26	15
売上高	製造業	22	67	11	11	14	29	57	▲ 43	-54
	建設業	11	50	36	▲ 25	25	42	33	▲ 8	17
	卸小売業	7	20	70	▲ 63	22	38	41	▲ 19	45
	宿泊・飲食サービス業	3	27	70	▲ 68	32	36	32	0	68
	その他サービス業	16	41	44	▲ 28	11	49	40	▲ 29	0
	全体	10	36	53	▲ 43	23	43	43	▲ 21	23
採算(経常利益)	製造業	0	56	44	▲ 44	10	38	52	▲ 43	2
	建設業	11	54	29	▲ 18	8	56	36	▲ 28	-10
	卸小売業	0	23	73	▲ 73	16	25	59	▲ 44	30
	宿泊・飲食サービス業	0	19	81	▲ 81	16	32	52	▲ 36	45
	その他サービス業	9	44	47	▲ 38	6	51	43	▲ 37	0
	全体	4	35	58	▲ 54	12	46	52	▲ 40	13
資金繰り	製造業	0	78	22	▲ 22	0	67	33	▲ 33	-11
	建設業	11	57	21	▲ 11	11	61	28	▲ 17	-6
	卸小売業	0	37	53	▲ 53	6	63	31	▲ 25	28
	宿泊・飲食サービス業	0	41	54	▲ 54	8	52	40	▲ 32	22
	その他サービス業	6	59	34	▲ 28	3	77	20	▲ 17	11
	全体	4	50	40	▲ 37	7	71	32	▲ 26	11
仕入(材料)単価	製造業	0	22	67	▲ 67	0	10	90	▲ 90	-24
	建設業	0	18	75	▲ 75	3	19	78	▲ 75	0
	卸小売業	0	23	63	▲ 63	0	22	78	▲ 78	-15
	宿泊・飲食サービス業	0	8	89	▲ 89	0	16	84	▲ 84	5
	その他サービス業	3	41	53	▲ 50	0	51	49	▲ 49	1
	全体	1	22	71	▲ 70	1	28	81	▲ 80	-10

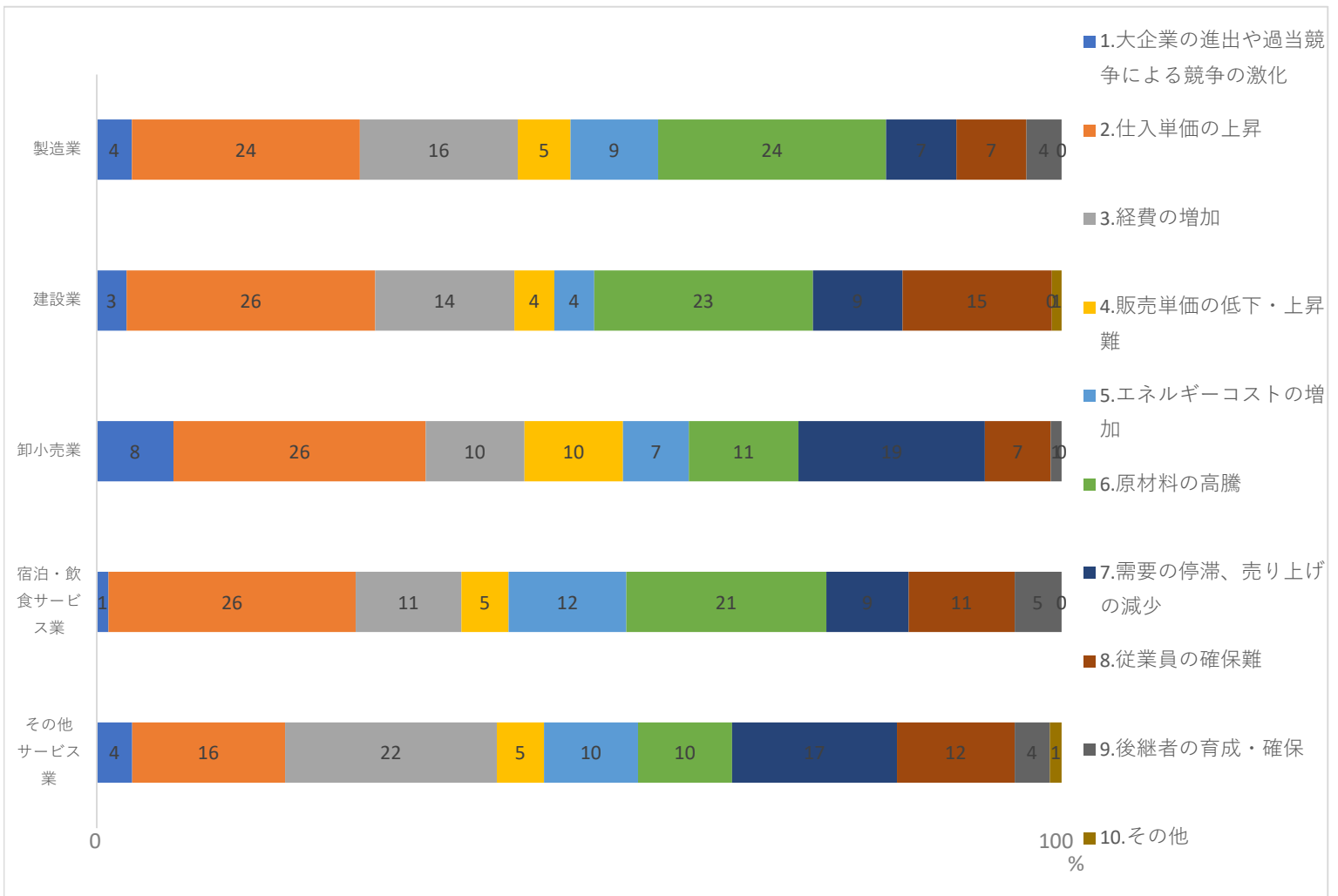
単位 (%)

		半期比較								
		好転	不変	悪化	DI値	好転	不変	悪化	DI値	前期比 DI値比較
		令和4年上半期	令和4年上半期	令和4年上半期		令和4年下半期	令和4年下半期	令和4年下半期		
景況感	製造業	11	78	11	0	5	43	52	▲ 48	-48
	建設業	18	43	32	▲ 14	14	61	25	▲ 11	3
	卸小売業	3	30	63	▲ 60	13	44	44	▲ 31	29
	宿泊・飲食サービス業	3	27	68	▲ 65	28	40	32	▲ 4	61
	その他サービス業	16	41	44	▲ 28	0	74	26	▲ 26	2
	全体	10	38	50	▲ 40	13	60	38	▲ 25	15
売上高	製造業	22	56	22	0	10	38	52	▲ 43	-43
	建設業	14	46	32	▲ 18	17	56	28	▲ 11	7
	卸小売業	3	30	63	▲ 60	22	31	47	▲ 25	35
	宿泊・飲食サービス業	3	24	73	▲ 70	24	52	24	0	70
	その他サービス業	13	41	47	▲ 34	0	66	34	▲ 34	0
	全体	9	36	53	▲ 44	15	54	40	▲ 24	20
採算(経常利益)	製造業	11	56	33	▲ 22	5	33	62	▲ 57	-35
	建設業	14	50	25	▲ 11	11	58	31	▲ 19	-9
	卸小売業	0	27	70	▲ 70	13	28	59	▲ 47	23
	宿泊・飲食サービス業	0	22	78	▲ 78	12	44	44	▲ 32	46
	その他サービス業	9	38	50	▲ 41	0	60	40	▲ 40	1
	全体	6	35	56	▲ 50	9	51	50	▲ 41	9
資金繰り	製造業	0	78	22	▲ 22	0	67	33	▲ 33	-11
	建設業	7	57	21	▲ 14	8	69	22	▲ 14	0
	卸小売業	0	40	53	▲ 53	6	56	38	▲ 31	22
	宿泊・飲食サービス業	0	41	54	▲ 54	4	60	36	▲ 32	22
	その他サービス業	6	59	34	▲ 28	0	74	26	▲ 26	2
	全体	3	51	40	▲ 38	4	72	33	▲ 29	9
仕入(材料)単価	製造業	0	22	67	▲ 67	0	10	90	▲ 90	-24
	建設業	0	11	79	▲ 79	0	17	83	▲ 83	-5
	卸小売業	0	20	70	▲ 70	0	22	78	▲ 78	-8
	宿泊・飲食サービス業	0	8	89	▲ 89	0	24	76	▲ 76	13
	その他サービス業	3	38	56	▲ 53	0	49	51	▲ 51	2
	全体	1	19	74	▲ 73	0	28	82	▲ 82	-9

単位 (%)

		来期見通し比較								
		好転	不変	悪化	DI値	好転	不変	悪化	DI値	前期比 DI値比較
		令和4年上半期	令和4年上半期	令和4年上半期		令和4年下半期	令和4年下半期	令和4年下半期		
景況感	製造業	0	89	11	▲ 11	10	52	38	▲ 29	-17
	建設業	14	50	32	▲ 18	11	56	33	▲ 22	-4
	卸小売業	7	30	57	▲ 50	19	44	38	▲ 19	31
	宿泊・飲食サービス業	0	27	73	▲ 73	36	40	24	12	85
	その他サービス業	13	41	44	▲ 31	6	69	26	▲ 20	11
	全体	7	40	50	▲ 43	17	58	35	▲ 18	25
売上高	製造業	0	89	11	▲ 11	10	43	48	▲ 38	-27
	建設業	11	54	32	▲ 21	17	50	33	▲ 17	5
	卸小売業	7	27	60	▲ 53	19	47	34	▲ 16	38
	宿泊・飲食サービス業	0	27	73	▲ 73	28	52	20	8	81
	その他サービス業	9	38	50	▲ 41	6	63	31	▲ 26	15
	全体	6	39	52	▲ 46	17	57	36	▲ 19	27
採算(経常利益)	製造業	0	67	33	▲ 33	0	57	43	▲ 43	-10
	建設業	11	50	32	▲ 21	8	50	42	▲ 33	-12
	卸小売業	3	30	60	▲ 57	13	38	50	▲ 38	19
	宿泊・飲食サービス業	0	22	78	▲ 78	16	36	48	▲ 32	46
	その他サービス業	6	41	50	▲ 44	3	60	37	▲ 34	9
	全体	4	37	55	▲ 51	9	53	48	▲ 39	12
資金繰り	製造業	0	78	22	▲ 22	0	67	33	▲ 33	-11
	建設業	7	71	14	▲ 7	3	61	36	▲ 33	-26
	卸小売業	0	47	43	▲ 43	6	63	31	▲ 25	18
	宿泊・飲食サービス業	0	35	57	▲ 57	4	56	40	▲ 36	21
	その他サービス業	3	59	34	▲ 31	3	71	26	▲ 23	8
	全体	2	54	38	▲ 35	4	70	36	▲ 32	3
仕入(材料)単価	製造業	0	22	67	▲ 67	0	24	76	▲ 76	-10
	建設業	0	18	75	▲ 75	0	28	72	▲ 72	3
	卸小売業	0	20	63	▲ 63	0	31	69	▲ 69	-5
	宿泊・飲食サービス業	0	11	86	▲ 86	0	16	84	▲ 84	2
	その他サービス業	3	34	56	▲ 53	3	40	57	▲ 54	-1
	全体	1	21	71	▲ 70	1	32	77	▲ 76	-7

III. 今期下半期（令和4年7月～12月）直面している経営上の問題について、お伺いします。該当番号に○印を付けてください。（3つまで回答可）



製造業

- 今期上半期の景況感をご記入ください。
 - ・原材料・経費の高騰のため厳しい状況。
 - ・仕入れ全体の高騰に対する販売価格に転嫁できていない。
 - ・建築需要が停滞すると、採算が悪化する。一部（TSMC）などで民需は好調だが公債投資減のため先行き不透明。
 - ・横ばいだが、材料の高騰および長納期化しており生産に影響している。

- 問題点や対応策を具体的にご記入ください。
 - ・値上げの話し合いを今以上に進める。
 - ・販価アップと在庫管理の見直し。
 - ・従業員の確保に苦慮している。
 - ・原材料の高騰が続いているため終わりが見えない。

建設業

- 今期下半期の景況感をご記入ください。
 - ・目新しい日本の将来が見えない。目先の事ばかり考える国に疑問を感じる。
 - ・材料・人材の高騰。
 - ・停滞している。
 - ・見通しが立たず、先行きは険しい。
 - ・コロナ禍からの回復が、物価高に邪魔されている。前向きに努力したい。
 - ・今期に入り仕入単価が1.5倍になり1年前と比べると2倍になっている為、長期による請負は赤字となる。
 - ・物価高のためお客負担が増えている。
 - ・11月、12月は忙しく、売り上げはアップした。
 - ・全体的に良い印象。
 - ・上半期と変わらない。

- 問題点や対応策を具体的にご記入ください。
 - ・高齢者でもいいので、人口を増やす。大牟田は住みやすい市なのでPRをすべき。
日本一の高齢者のまちでいいのでは。
 - ・雇用の促進と、発注の見直しが必要。
 - ・可能な限り、ムダを無くし経費を抑える。
 - ・人員不足。
 - ・発注先の価格締め付けが厳しい。経費を払うと残らない。営業見積時の精査の向上・交渉を進めている。あわせて新規開拓も行っているが、人間的に厳しい。
 - ・賃上げによる消費欲の盛り上げ。仕入先の原価調整・見直しなど。
 - ・原材料・仕入れは、何社か相見積もりをとり条件の良い方法を採用している。
 - ・仕入れ先を近場から全国に広げ、サービスの良いところで仕入れる形にしている。
 - ・コロナとロシア・ウクライナ戦争が終わらない限り、物価高騰は止まらない。
顧客には今までの価格では無理だということを丁寧に説明するほかない。
 - ・売上高のため、税金対策が必要。

卸小売業

●今期下半期の景況感をご記入ください。

- ・変わらない。
- ・しばらく買い控えが続きそうです。景気はあまり期待できないのでは。
- ・経済は政治状況（世界の動向）が影響しているように思える。
- ・お客が全然来てくれない。
- ・人口衰退、少子高齢化による活力減で地域経済の上昇希望なし。
- ・必要なものだけ買う。
- ・売上高は上がっているが、利益額は厳しい。
- ・今期史上最悪。市況にて見通しが不明。
- ・悪化を見込む。
- ・予測がつかない。
- ・すきま市場の商品を模索中。
- ・相次ぐ値上げで販売価格への転化を行うも、利益拡大は行えず。
- ・商品の購入控え。

●問題点や対応策を具体的にご記入ください。

- ・人員確保がさらに厳しくなっている。
- ・大型スーパーが増えて売り上げが低下した。
- ・コロナ前のように人が動くようになれば、好転するのでは。
- ・大型店で何でも済ましてしまう傾向がある。
- ・仕入れの工夫。
- ・新商品・サービスの新規取り扱い。
- ・販路拡大を模索中。
- ・販売価格の高騰による需要の停滞のため、経費削減。
- ・提案をこまめにしていく。
- ・末端商品の値上げが行われず、中間業者は苦戦。打開策を検討。

宿泊・飲食サービス業

- 今期下半期の景況感をご記入ください。
- ・来店数は減り、安い単価のお客様が少なくなった。
- ・働き手不足。
- ・まだまだ安定しない状況。
- ・元にはもどらず、じわじわと下がっていくのではないか。
- ・出控えが長引いて当たり前になっている。
- ・急に上昇はしないだろう。
- ・ウクライナ・ロシアの戦争が終われば輸入品が安くなるのでは。
- ・好転しかけたら、コロナが増加。その繰り返しだった。
- ・売上高は変わらないが、原材料の高騰により利益の減少。
- ・コロナが落ち着き、売上アップ。
- ・コロナにおける停滞感や売上の減少はあまり感じられなくなった。

- 問題点や対応策を具体的にご記入ください。
- ・来店客数が少ないので、もっと広告が必要。
- ・新規事業者競争相手に対する対抗策について。
- ・富裕層のみではなく、お金をもっと廻そう。
- ・できることを一生懸命にやるしかない。
- ・新商品販売開発の手詰まりあれど努力中。
- ・個人の「ゆとり」の資金が減少し「よゆう」がないのでは。
- ・アルバイト。パート不足。
- ・材料品の価格安定。光熱費が安くなって欲しい。
- ・営業がなかなかうまくできなかった。
- ・原材料と水道光熱費の高騰に関しては打つ手なし。より安い品を探してもすぐに値上がりし焼け石に水の状態。

その他サービス業

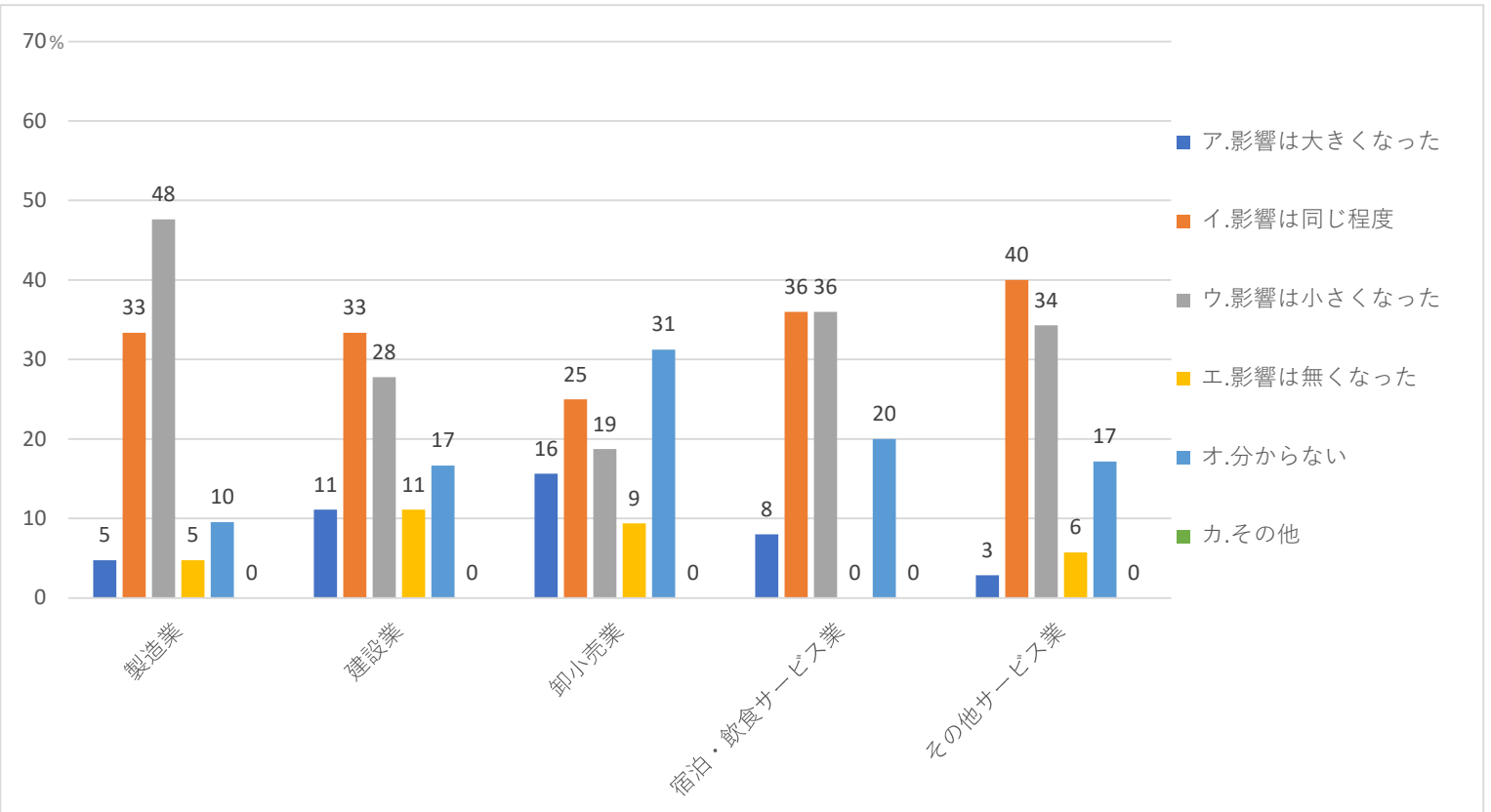
- 今期下半期の景況感をご記入ください。
- ・不変。
- ・今後のエネルギーコスト増がいつまで続くのか不安。人員の不足と高齢化。
- ・コロナのため、今だ景気回復なし。悪化。
- ・対面での会議・出張が増えた。
- ・コロナの行動制限がなくなり、人の動きが出てきたように感じる。
- ・この3年間で目減りした顧客回転率は復調する見込みがない。
- ・光熱費の高騰。お客様の高齢化で売上の上昇は見込めない。

●問題点や対応策を具体的にご記入ください。

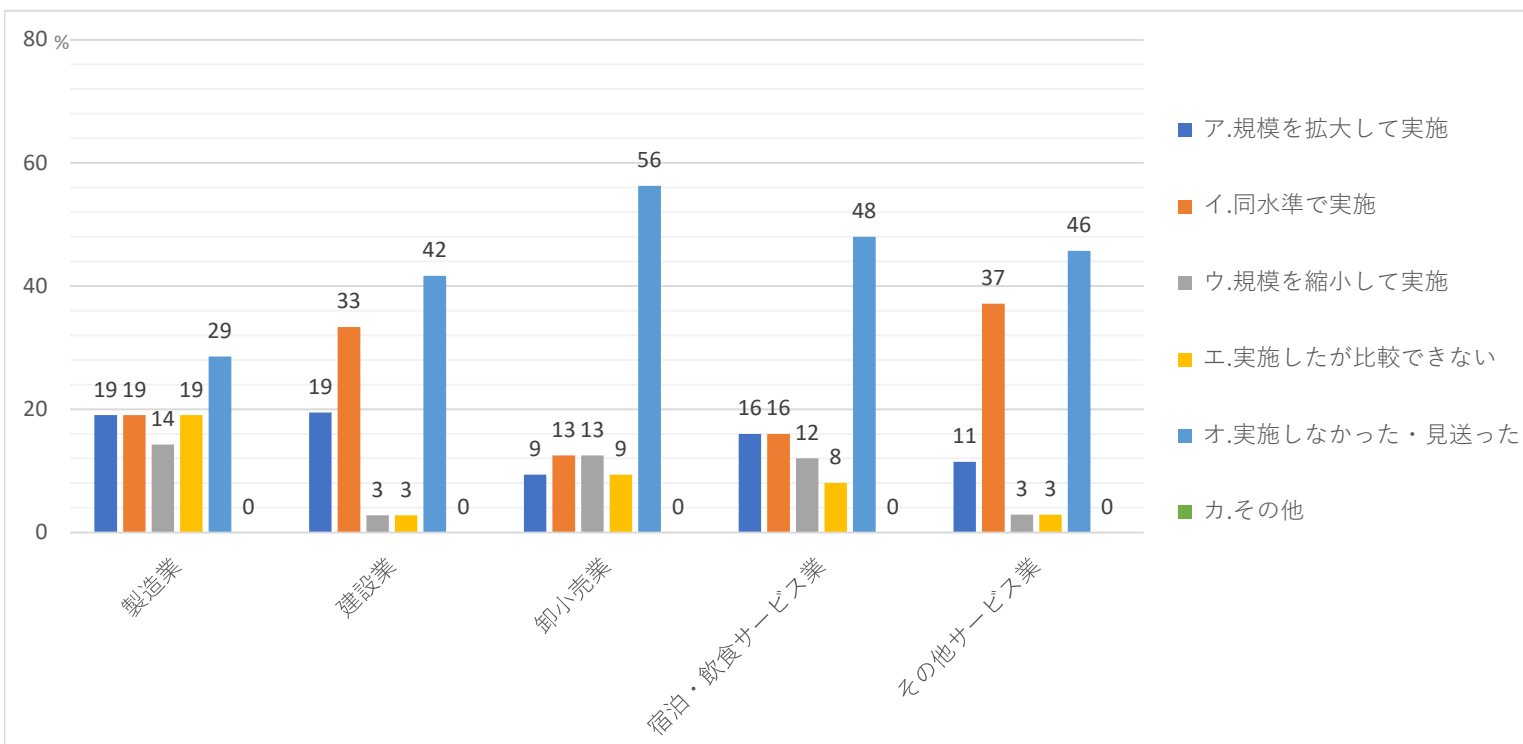
- ・経費の見直し、短時間労働者の雇い入れ。
- ・物価高の影響。
- ・顧客の高齢化により客足が減っている。
- ・不動産運営は特に問題なし。償却資産が減り節税対策をどうすればいいか問題。
- ・エネルギー、仕入れ価格が高騰していることから、売り上げの大幅減。
- ・賃上げのため、生産性の向上目標を社内で共有した。
- ・注文の間隔が延びてきた。
- ・インボイスや電帳法などDX化により作業負担が増えている。
- ・人件費の高騰。
- ・高齢のお客様に対するサービスに努める。

IV.新型コロナウイルス感染症関連について、お伺いします。

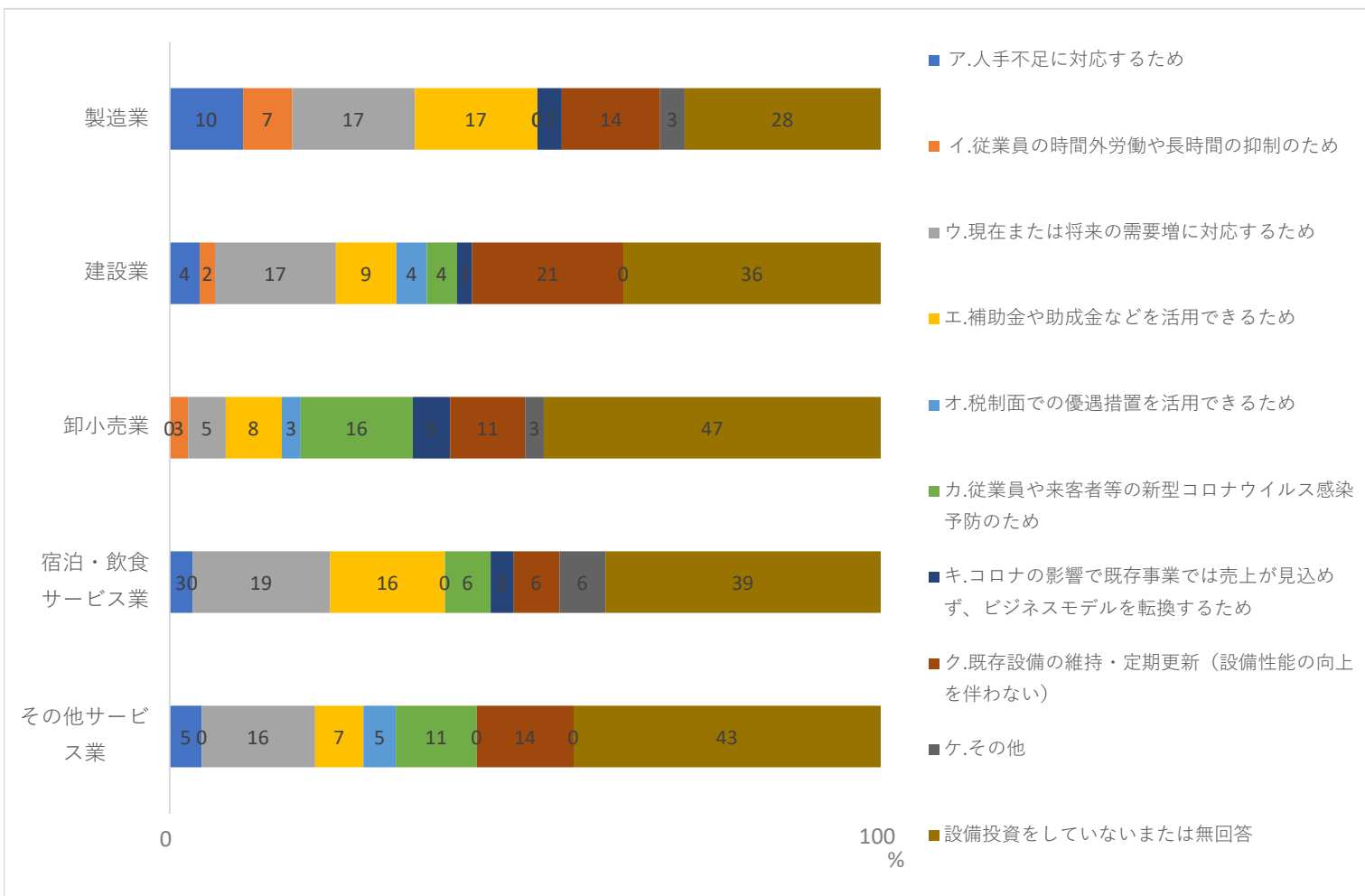
1.上半期（令和4年1月～6月）と比べた状況を1つお選びください。



2.コロナ禍の前後（おおむね令和2年2月以前以降）を比較した場合、貴社における設備投資の姿勢について1つお選びください。



3.設備投資をした場合、その目的・理由をお選びください。（複数回答可）



製造業

- 他に新型コロナウイルスに関する影響等をご記入ください。
- ・ビジネス形態が変わりWeb会議などが増え、コロナ以前に比べ新しく取り入れる方法が増えた事に対応していかなければならない。
- ・各種イベントの中止。

建設業

- 他に新型コロナウイルスに関する影響等をご記入ください。
- ・物価上昇（2倍）、半導体部品不足、対面での打ち合わせの減少、デジタル化
- ・仕事の数は減ることはなかったが、密を避けるための配置による効率低下があった。
- ・担当部署のコロナ感染で仕事の取りかかりが遅くなった。
- ・従業員の家族が順番にコロナにかかり、結局2週間休みとなり大変でした。

卸小売業

- 他に新型コロナウイルスに関する影響等をご記入ください。
- ・訪問活動がなかなかできない。

宿泊・飲食サービス業

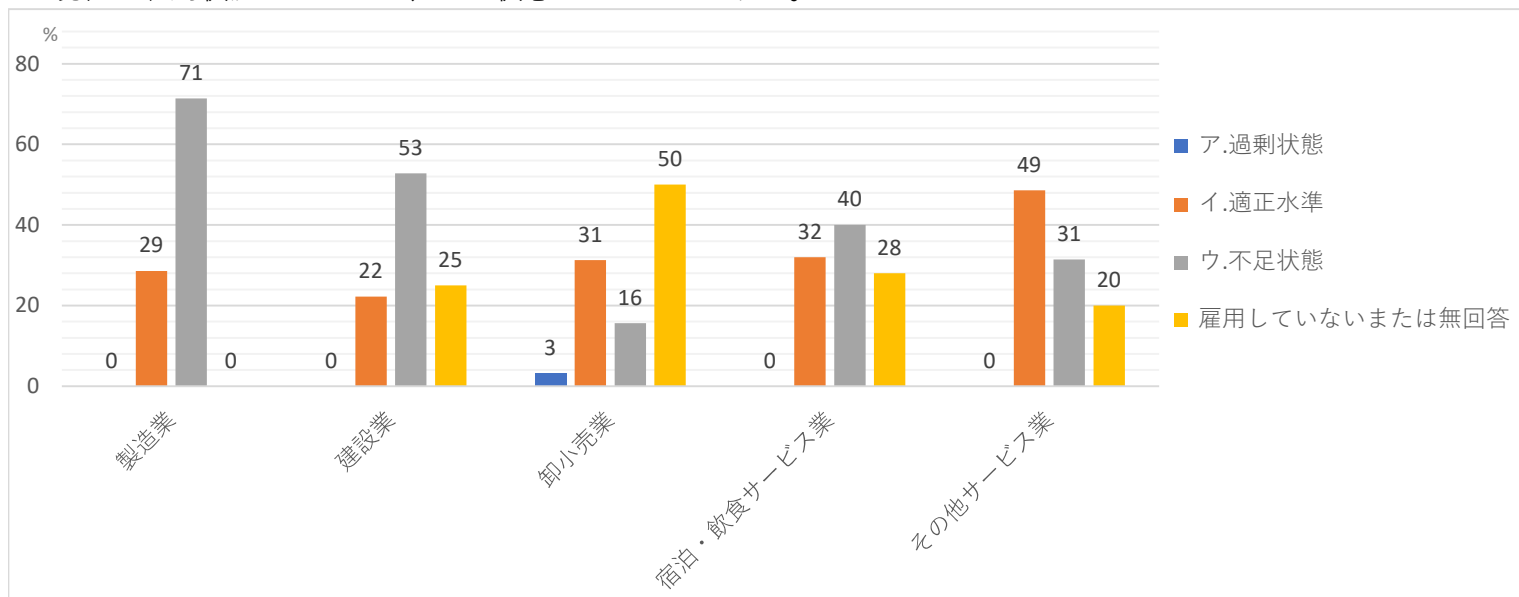
- 他に新型コロナウイルスに関する影響等をご記入ください。
- ・光熱費・材料高騰し、利益率が減った。
- ・家飲みやテイクアウトが多くなり、外食や二次会などが減るのではと懸念。
- ・「集団的な場」へまだ踏みとどまっている方が多い。
- ・人通りが少なく、昔に戻るには時間がかかりそう。
- ・外食することが非日常になってきた。
- ・団体予約のキャンセルで売上ダウン。
- ・コロナの影響が少なくなっている。
- ・顧客の食生活変化。

その他サービス業

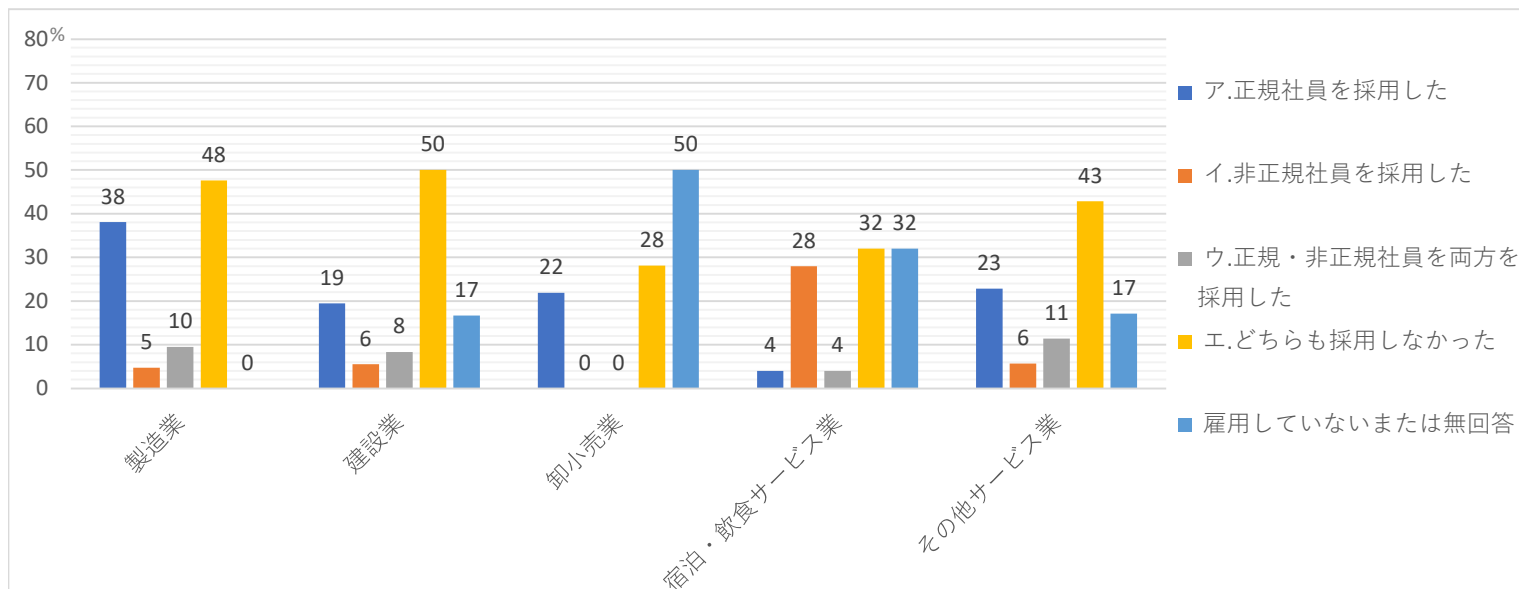
- 他に新型コロナウイルスに関する影響等をご記入ください。
- ・人手不足で人材確保ができずお客様に迷惑をかけた。
- ・来客数が確実に落ち続けているのに、負担ばかりが大きい。
- ・アクリル板やマスク越しでの会話となり接客がしづらい。
- ・他業種への参入を検討。

V.雇用情勢について、お伺いします。（従業員を雇用している事業所のみ）

1.現在の雇用状況については、どの状態だと思われますか。



2.来期（令和5年4月以降）に社員の採用を予定していますか。



製造業

●採用方針、またその他雇用全般に関する影響等をお聞かせ下さい。

- ・募集をしているが、エントリーがない。
- ・採用手段がSNS主体となっており、高額な投資が必要。

建設業

●採用方針、またその他雇用全般に関する影響等をお聞かせ下さい。

- ・求人をしているが応募がこない。
- ・従業員を採用したいが戦力になる人材がない。
- ・受注数、規模は増えているので現在の倍の正社員募集を行っている。

卸小売業

- 採用方針、またその他雇用全般に関する影響等をお聞かせ下さい。
- ・人は不足しているが需要も停滞しているのでその調整が難しい。
- ・売上が伸びない中での採用は困難。
- ・定年退職者の補填のため採用する。

宿泊・飲食サービス業

- 採用方針、またその他雇用全般に関する影響等をお聞かせ下さい。
- ・飲食業を志す人が少ない。そもそも労働人口が少ない。
- ・先が読めないため、正規社員採用予定なし。アルバイト・パートを雇用。
- ・若手・高校生アルバイトの確保に苦戦している。

その他サービス業

- 採用方針、またその他雇用全般に関する影響等をお聞かせ下さい。
- ・マイナビ・リクナビを活用。
- ・募集しても応募がない。
- ・人手不足への対応が今後の課題。
- ・人手不足の為、賃金を上げて対応したい。

4. 今期下半期の従業員の賃金について。

